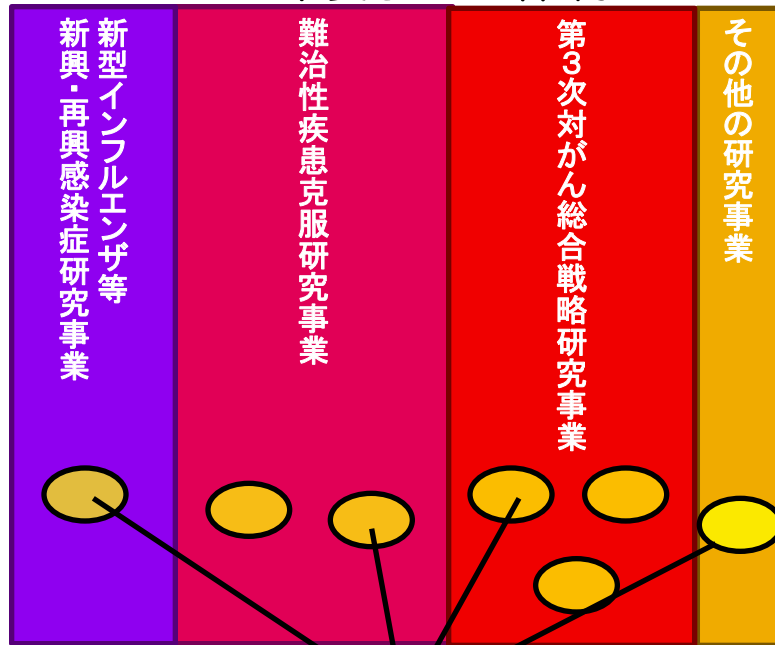


研究開発の推進について

研究体制

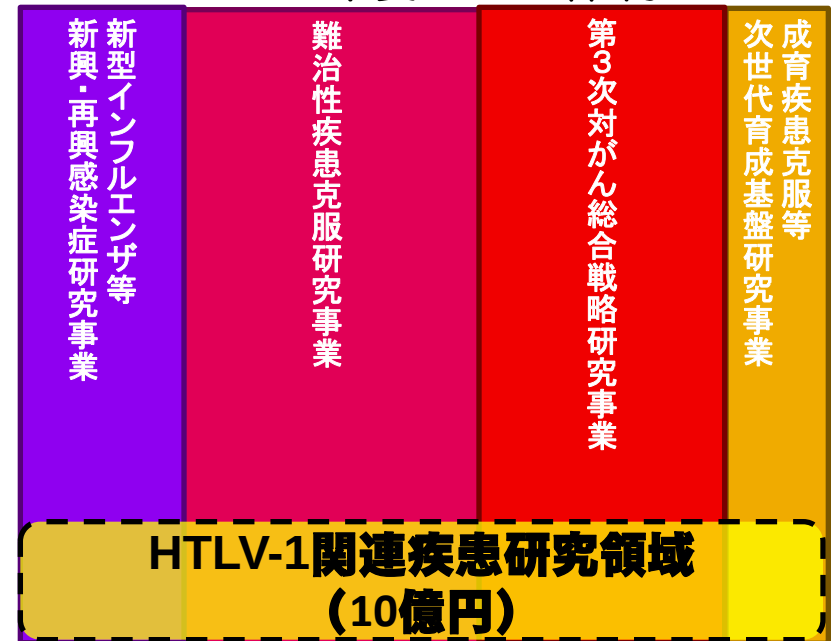
- ◆「HTLV-1総合対策」において「厚生労働科学研究費補助金において、HTLV-1関連疾患研究領域を設け、研究費を大幅に拡充する。」とされたことを踏まえ、関連する研究事業が連携して「HTLV-1関連疾患研究領域(10億円)」を設置した。
- ◆HTLV-1関連疾患研究領域は、関連する4つの研究事業の一部であり、公募・評価・予算執行など研究事業の運営は各事業において実施している。
- ◆HTLV-1関連疾患研究領域において、研究班を横断する総括的な研究班会議を行うなど、総合的・戦略的な研究の推進を図ることとしている。
 - ・平成23年2月11日に、ATL臨床研究班の合同班会議を開催。ほぼ総ての臨床試験担当医師が集結。
 - ・平成23年2月19日に、全てのHTLV-1関連疾患の研究班による初の総括的な班会議を実施。

H22年度までの体制



各研究事業の中で採択された場合に
HTLV-1関連の研究を実施

H23年度からの体制



研究課題の採択状況

◆平成23年4月1日現在採択済みの研究課題は以下の通り

研究事業	研究課題	研究代表	交付額 (千円)	期間
成育疾患克服等次世代育成基盤研究	HTLV-1母子感染予防に関する研究:HTLV-1抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究	板橋 家頭夫	33,000	平成23～25年度
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究	HTLV-1感染症の診断法の標準化と発症リスクの解明に関する研究	浜口 功	30,000	平成23～25年度
難治性疾患克服研究	免疫性神経疾患に関する調査研究	楠 進	65,000	平成23～25年度
	重症度別治療指針作成に資すHAMの新規バイオマーカー同定と病因細胞を標的とする新規治療法の開発	出雲 周二	52,500	平成22～24年度
	難治性疾患克服のための難病研究資源バンク開発研究	亀岡 洋祐	85,000	平成23年度
第3次対がん総合戦略研究	成人T細胞白血病のがん幹細胞の同定とそれを標的とした革新的予防・診断・治療法の確立	渡邊 俊樹	31,000	平成21～23年度
	ヒトT細胞白血病ウイルス1型関連疾患における感受性遺伝子多型の同定と発症危険群へのアプローチ	松岡 雅雄	34,000	平成21～23年度
がん臨床研究	成人T細胞性白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV-1抑制メカニズムの解明に関する研究	鵜池 直邦	40,500	平成22～24年度
	成人T細胞白血病リンパ腫に対するインターフェロンαとジドブジン併用療法の有用性の検証	塚崎 邦弘	40,500	平成22～24年度

平成23年度厚生労働科学研究費補助金公募要項 (HTLV-1(ヒトT細胞白血病ウイルス1型)関連疾患研究領域)

- ◆ HTLV-1関連疾患に対して戦略的に研究を行い、総合的な対策に寄与するため、疫学的な実態把握、病態解明、発症の予防、新規医薬品の開発、診断・治療法の開発・確立等にわたる研究を行うため、HTLV-1関連疾患研究領域を設置。
- ◆ 平成23年5～6月に、当該研究領域としての一体的な公募要項により研究課題の公募を実施。

公募研究課題

第3次対がん総合戦略研究事業	●ATLの発症機序の解明と革新的な発症予防・早期診断に関する研究 ●ATLに対する新規治療法や創薬開発に関する研究
がん臨床研究事業	●ATLの診療実態の分析や適切な診療体制のあり方に関する研究 ●ATLに対する国民への正しい知識の普及啓発や相談機能の強化に関する研究 ●ATL関連研究の推進や進捗把握に資する効率的な研究体制の構築に関する研究
難治性疾患克服研究事業	●HAMIに対する新たな医薬品開発に資する研究 ●HTLV-1感染に関連する希少疾患研究
新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業	●HTLV-1感染の克服に向けた病態の解明、感染・進展の防止、診断技術の向上等に関する研究

※公募期間:平成23年5月26日から6月30日

今後、評価委員会による評価を経て研究課題を採択し、研究を実施。